

エコプラザ西東京ニュース



エコエコ

eco eco No-64

発行 エコプラザ西東京

〒202-0011

東京都西東京市泉町3丁目12番35号

TEL 042-421-8585

FAX 042-421-8586

Eメール ecoplaza@city.nishitokyo.lg.jp

リース、リユース、衣類ロス

<リースづくり、復活>

今年度は、クリスマスリースづくりの講座を、エコプラザ西東京協力員の方々のご協力のもと、数年ぶりに復活することができました。多数のご応募いただきました。当日（11月28日）参加いただいた方々にも満足いただける講座となりました。皆様、ありがとうございました。



このリースの土台には、エコプラザ西東京のプラザ棟1の西側と東側の壁面で、“緑のカーテン”として育てたリュウキュウアサガオのつるを利用しています。“緑のカーテン”には、建物の冷却効果があります。この冷却効果により夏場、エアコンの温度設定を高くできれば、電気代の節約につながります。エコプラザの緑のカーテンは、一般住宅ではなかなか見られない大きなものに育てて

います。“緑のカーテン”の普及・宣伝に一役買ってもらうためです。緑のカーテンの土台であるネットには麻の紐を編んだものを使用し、土の一部には衣類をリサイクルしたものを使っています。ネットや土の準備を含め、エコプラザの“緑のカーテン”づくりでは、エコプラザ西東京登録講師の金井修氏に大変なご尽力をいただいております（金井さん、毎年、ありがとうございます）。



緑のカーテンとその副産物（ツル）によるクリスマスリースづくりは、エコプラザ西東京設立初期からはじまった老舗の取組です。現在の西東京市第3次環境基本計画（後述）の基本方針のいずれにも合致する取組みです。今後も継続していきたいと思っております



エコプラザ西東京へのアクセス

- 西武池袋線保谷駅南口から
バス吉祥寺駅（柳沢駅通り経由）・三鷹駅・田無駅行 保谷庁舎下車
- 西武池袋線ひばりヶ丘駅から
はなバス第2ルート 保谷庁舎下車
- 西武新宿線保谷駅南口・天神山行 荒井竹下車
- 西武新宿線西武柳沢駅から（柳沢駅通りバス停）保谷駅南口・天神山行 荒井竹下車
- 西武新宿線東伏見駅北口からはなバス第2ルート 保谷庁舎下車

<リユース祭り、今年度も大盛況>

不要になったものを持ち寄り、ゆずりあう“リユース祭り”。今年度は、年2回（春と秋）、エコプラザ西東京にて開催し、ともに大盛況に終わりました。前日に品物を持参・提供いただいた方々、お祭り当日に参加いただいた方々、ありがとうございました。

	開催日	出品数	来場者数
2024 春	5/19	1,904	361 人
2024 秋	11/24	1,750	309 人

リユース祭りも昨秋で16回目。市民の方々にかなり認知されてきたものと思っています。資源循環が普及し、ごみの排出量・処理量が減れば、結果的にCO₂の排出削減にもつながります。西東京市ゼロカーボンシティ宣言実現のための取組でもあります。今年も春と秋、リユース祭りを開催予定です。皆様、ぜひご参加ください。



リースづくり、リユース祭りをはじめ、夏休み自由研究、西東京市民まつりでのエコ工作等、各環境関連イベント・講座を行う上で、なくてはならない存在が、エコプラザ西東京協力員の方々です。イベント・講座の準備段階から開催日当日、片付けに至るまで献身的に取り組んでいただいている姿には頭がさがる思いです。市担当課職員及びエコプラザ西東京事務員一同、大変、感謝しております。いつもご協力ありがとうございます。

エコプラザ西東京協力員募集中

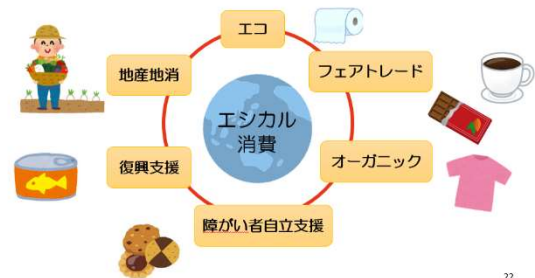
みなさんも、環境学習活動に取り組んでみませんか。市内に在住、在勤又は在学する18歳以上の方、環境学習活動に意欲及び関心がある方であれば、協力員として登録できます。手芸・工作がお好きな方、お子さんと接することが得意な方、自然が大好きな方等、様々な方々のご応募お待ちしております。ご興味のある方はエコプラザに☎もしくはメールで。

<衣類ロス、エシカル消費を学ぼう>

環境問題は、人の生活や産業活動に端を発しているものが多いため、一見、無関係に思える社会的課題、SDGsの各目標とも関わり合いがあります。昨年11月17日に実施した“衣類ロス～サステナブルファッションについて考える～”は、まさにその代表例“エシカル消費”を取り扱った講座です。SDGsの環境関連の目標12「つくる責任、つかう責任」だけでなく、目標1「貧困をなくそう」目標3「すべての人に健康と福祉を」目標4「質の高い教育をみんなに」目標10「人や国の不平等をなくそう」目標12「つくる責任、つかう責任」目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」が関わるテーマです。

その商品はどこでどうやって作られたのか に目を向ける。

より良い社会を作るための **人や社会、環境** に配慮した消費行動 ⇒ エシカル消費



(消費生活アドバイザー 坂根裕子氏 作成資料)

耳慣れないカタカナ用語や略語が、環境分野に限らず、身の回りで増えてきました。自分で意味を調べてもなかなか実感がわからない言葉もあるかと思います。そんな言葉やテーマも、講師の方のお話を聞き、数名のグループでいっしょに考えてみると、身近に感じるようになり、具体的な行動のきっかけになることがあります。次年度以降、エコプラザ西東京でも、これまでの人気講座やイベントを継承しつつ、より対象者・分野を広げた講座を企画・実施していく予定です。目新しいテーマの講座には、新たな気づきや発見があります。新規講座・イベントへのご参加・ご協力も、よろしく願いいたします。

教えて、ちきゅうくん



しつもん：この冬、石神井川で見かけた白サギは親子なの？

こたえ：親子ではありません。サギだけに、だまされないようにしましょう。

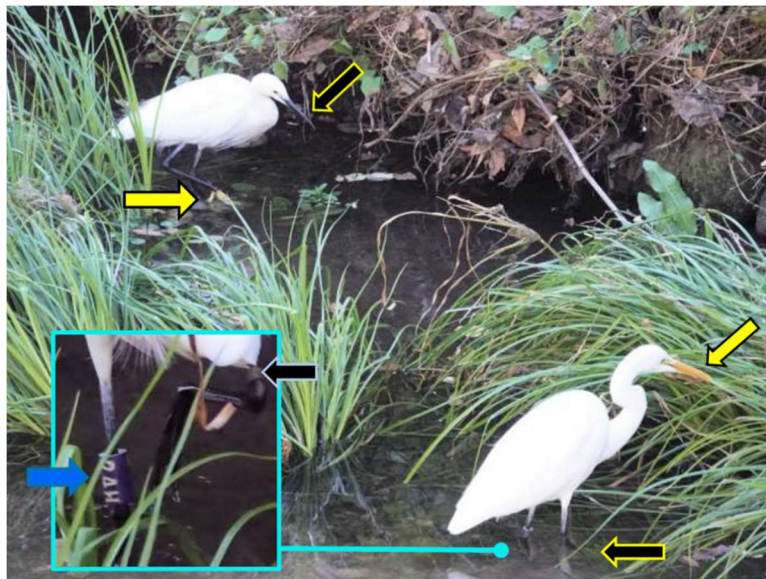


2024年11月30日撮影
石神井川下野谷橋下流右岸

全身白色のサギが2羽、魚を探しています。体が小さい白サギが子ども？大きい白サギが親でしょうか？

くちばしを双眼鏡で見ましょう。写真左の小さいサギのくちばしは黒色（1年中黒色）。右の大きいサギのくちばしは黄色（冬は黄色、夏は黒色に変わります）なので、くちばしの色が違います。次に、足の色を見ましょう。左の小さいサギの足は黒色ですが足指だけが黄色です。右の大きいサギの足と足指はすべて黒色で、左の小さいサギと異なります。

答えは、全身白色で親子のように見えますが、左はコサギ、右はダイサギで種類が違い、親子ではありません。



ちなみに右のダイサギは、千葉県市川市で生まれ、2025年1月末で5年8ヶ月経過しています。

写真右のダイサギの足を双眼鏡で見ると、左足に青色のカラーリング「24H」が付いています。右足には黒っぽい金属の足環をつけています。この足環をつけたダイサギをインターネットで調べると、ネイチャーガイド中村忠昌氏のブログ「東京いきもの雑記帳」に詳しい説明がありました。中村忠昌氏によると「(公財)山階鳥類研究所に問い合わせたところ、2019年5月28日に、千葉県市川市で「性別不明のダイサギの巣内ヒナ」に、環境省の金属足環(11A-26573)を装着し、6月4日再捕獲時にカラーリング青24Hを装着し、標識放鳥した個体です。」そのため、カラーリング青色24Hのダイサギは2025年1月末には5年8ヶ月経過の年齢がわかります。

山階鳥類研究所では2006年から毎年、繁殖期にサギ類の集団繁殖地で巣内ヒナに金属足環とカラーリングを装着した標識調査を行っています。カラーリング付きのサギ類を観察しましたら観察情報を山階鳥類研究所の鳥類標識センターにお知らせください。詳細は下記ホームページ参照。

西東京市内の石神井川で、小魚を捕まえて食べるカワセミやサギの仲間が観察できます。双眼鏡を持ってカラーリング青色24Hを付けたダイサギも探してみてください。

(文・写真 井口豊重氏：エコプラザ西東京主催野鳥観察会 講師)

●引用参考資料の出典

- ・東京いきもの雑記帳 <https://tokyowildlife2020.exblog.jp/32392374/>

ネイチャーガイド中村忠昌氏が、石神井川で観察されたダイサギ青色24Hを詳しく紹介しています。

- ・公益財団法人 山階鳥類研究所 ホームページ <https://www.yamashina.or.jp/>

環境省は山階鳥類研究所に委託して野鳥の標識調査を行っています。日本では101年前の1924年から標識調査が始まり、他国と連携して地球規模の野鳥の繁殖地、中継地、越冬地、渡りの経路、寿命などが分かっています。詳しく知りたい方は、山階鳥類研究所のホームページ日本語版をご覧ください(日本語版のトップページから



ボタン



令和6年度（2月～3月）の イベント・講座の予定



講座名	開催月日・会場	内容
日本の伝統的な「エコバッグ」 ふろしき活用講座	2月11日(火) エコプラザ西東京	“ふろしき”は、包むものやシーンに合わせて繰り返し使える日本に昔からあるエコで便利な道具です。災害時には身を守る道具にもなります。この講座で“ふろしき”の様々な使い方を学びましょう。
知っておきたい！ 省エネ住宅～新築・リフォームの ポイント～	2月15日(土) エコプラザ西東京	快適に過ごせて経済的な省エネ住宅。新築・リフォームにおける省エネのノウハウを住宅設計・施工の専門家が分かりやすく紹介します。新築・改築を検討している方、必見の講座です。
野鳥観察会 ～早春の渡り鳥～	2月22日(土) 石神井川・武蔵関公園周辺	身近な野鳥に親しむ講座です。早春の野鳥観察をいっしょに楽しみましょう。
住宅の電力を自給自足する！ ～太陽光発電と蓄電設備の話～	3月1日(土) エコプラザ西東京	お住まいに太陽光発電装置を設置している方、新築・リフォームに際し、装置の導入を検討されている方のための講座です。蓄電池と組み合わせて電気を自家消費するオフグリッドシステムの概要や経済効果を学びましょう。
家庭菜園の土作りに役立つ ～安全で環境にやさしい 有機農法～	3月2日(日) エコプラザ西東京	環境に配慮しながら、安全で美味しく栄養価の高い作物を育む「有機農法」の考え方、具体的な土作りを学びます。市民農園・家の庭・プランターで「有機農法」を実践してみましょ。
高校生が講師！ペットボトルキャップでキーホルダーを作ろう！	3月20日(木) エコプラザ西東京	環境保全課と保谷高校ボランティア部がコラボし、小学生向けの楽しい環境学習イベントを開催します。ペットボトルキャップを使ってかわいいカラフルなエコキーホルダーを作ります。
身近なものを素敵にリメイク！ ～デコパージュの楽しみ～	3月29日(土) エコプラザ西東京	ペーパーナプキンなどに描かれた絵や図柄を切り抜き、貼り付けて装飾する“デコパージュ”。使わなくなった「もの」をリメイクして使う楽しみを体験しましょう。

※詳細は、市報・ホームページ等をご覧ください。

エコプラザ西東京の各講座・イベントは、西東京市第3次環境基本計画の基本方針・施策を踏まえて、企画・実施しています。同基本計画は、私たちのまち西東京の環境施策の方向性を示すものです。市HPで公開していますので、ご興味のある方はぜひ一度、ご覧ください。

市HP [トップページ](#) > [市政情報](#) > [施策・計画](#) > [市の計画](#) > [環境](#) > [西東京市第3次環境基本計画](#)

https://www.city.nishitokyo.lg.jp/siseizyoho/sesaku_keikaku/keikaku/kankyuu/0329kanyoukihonnkeikaku.html

